



暗号プラットフォーム

D'Amo

データ暗号化ソリューションの標準、D'Amo

個人情報保護

企業情報資産保護

PCI-DSS・GDPR等コンプライアンス対策

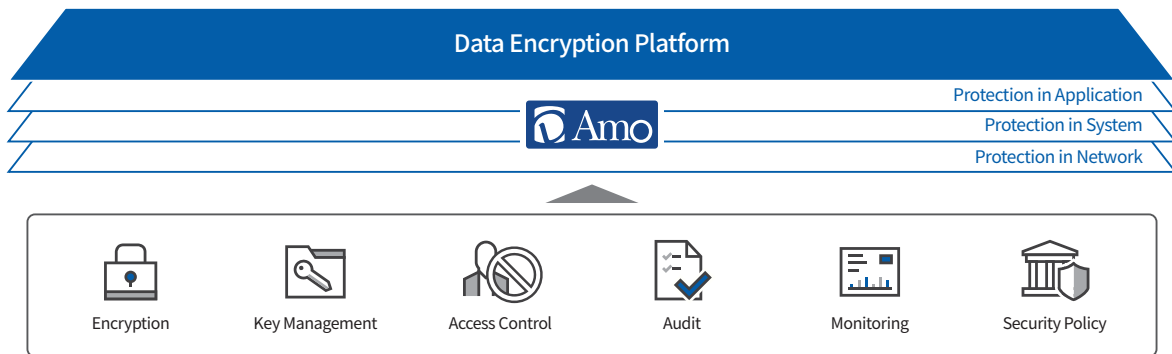
Secure First, Then Connect

Ⅰ D'Amo(ディアモ)

商用データベースOracle・Microsoft SQL Server専用の暗号化ソリューション

D'Amo(ディアモ)は、多様な企業ITシステムにおいてあらゆるレイヤーに対応するデータ暗号化を実現するソリューションです。2004年、韓国初DB暗号化製品としてリリース以来、強力な暗号化技術やアクセス制御・ログ監査機能により4,700以上のユーザから利用されています。

よりセキュアな環境での暗号化鍵管理のために鍵管理システム(KMS:Key Management System)を提供することで個人情報保護法、PCI-DSS、GDPR等各種コンプライアンス要件に対応します。



Ⅰ D'Amoの特長

安全な暗号化アルゴリズムを提供

- 米国連邦標準規格のFIPS認証の暗号化アルゴリズム(AES、TDES)を採用

様々なコンプライアンスに対応

- 改正個人情報保護法
- PCI-DSS
- GDPR
- サイバーセキュリティ経営ガイドライン
- 府省庁対策基準策定のためのガイドライン

国内外の導入実績

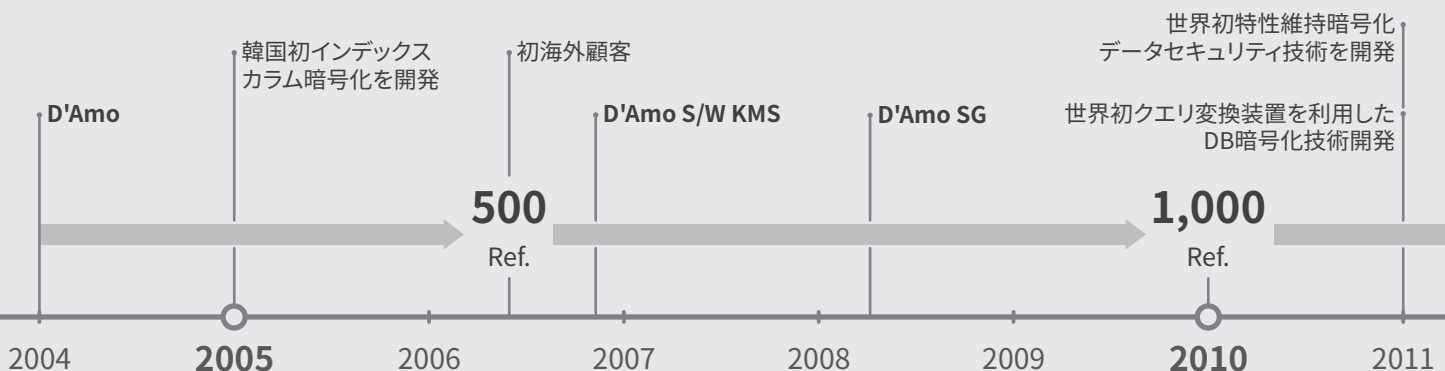
- 国内外約4,700のレファレンス保有

鍵管理機能を提供

- FIPS 140-2準拠



データを守る最も根源的な対策、D'Amo



D'Amoの5つの機能

データ暗号化は、企業の資産を守るために不可欠なセキュリティ対策であり、企業ITセキュリティは暗号化から成立すると言えます。

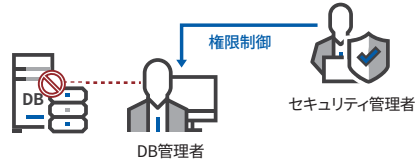
1 カラム単位選択的暗号化

データの中で、機密性を求められる部分のみ選択し、暗号化可能



2 DB管理者の権限・職務分掌

セキュリティ管理者がDB管理者との権限・職務を分離して付与可能



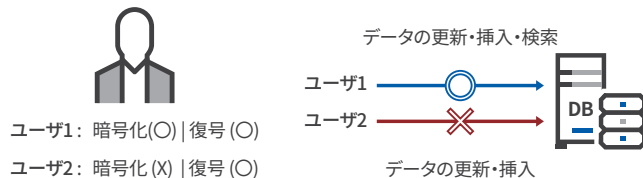
3 アクセスコントロール

OSアカウント/IPアドレス/MACアドレスなどを基準にDBシステムへのアクセス制御が可能



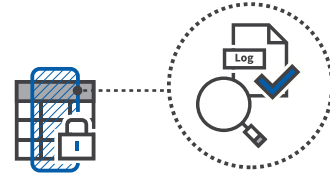
4 暗号化・復号の権限制御

DBMSユーザ単位で暗号・復号化権限を指定し、アクセス制御が可能



5 暗号化カラムのアクセス監査

アクセスログを監査することで、暗号化カラムのアクセス履歴やデータ漏洩有無を管理可能



D'Amoの導入メリット

機密データの漏洩対策

- 社内情報分類およびポリシー策定
- 進化する攻撃への根源的な対策

性能・影響を考慮した暗号化計画可能

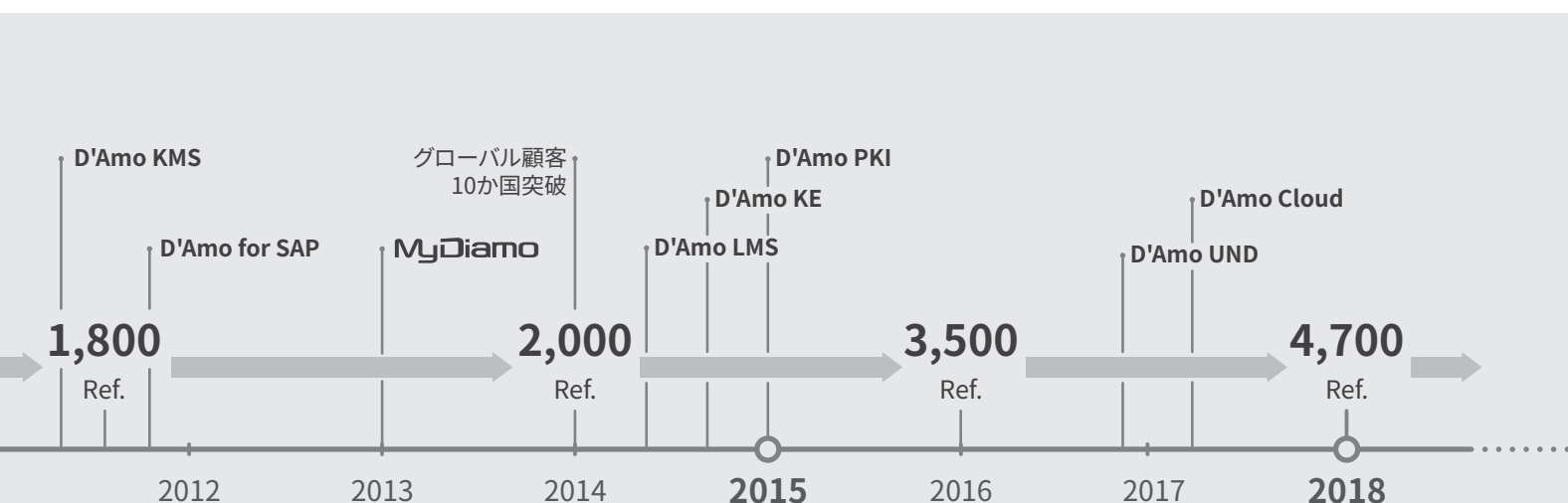
- 特定カラムのみを選択的暗号化
- 暗号化カラム専用インデックス生成
- ビューを活用した透過的暗号化

セキュリティ対策コストの軽減

- 既存システム基盤に高度なセキュリティ機能をAdd-on
- 暗号化+アクセス制御+監査を同時に実現

企業コンプライアンスの準拠

- 個人情報保護法、PCI-DSS、GDPR等の企業に求められる法律的・社会的規制を充足
- ガイドライン準拠による企業イメージ向上





ペンタセキュリティシステムズ株式会社

東京都新宿区四谷四丁目3-20 いちご四谷四丁目ビル3F

TEL. 03-5361-8201 FAX. 03-5361-8202 / www.pentasecurity.co.jp

お問い合わせ. japan@pentasecurity.com

Penta Security Systems Inc.

Seoul, South Korea

www.pentasecurity.co.kr

Penta Security Systems Co.

HOUSTON, TEXAS

www.pentasecurity.com